

- 問1 愛媛県産の養殖マダイの生産量と全国シェアの推移をまとめた資料では、1990年代半ばを境に生産量が増加傾向に転じています。この時期に起こった社会資本の整備と、それが産業に与えた影響について述べたものとして正しいものはどれですか。 (2023年 福井県公立入試 類似)
1. 高速道路網と本州を結ぶ橋が整備されたことで、京阪神などの大都市圏に向けた迅速な出荷体制が整った。
 2. 四国内の鉄道網が電化・複線化されたことで、貨物列車による大量輸送が養殖業の主流となった。
 3. 大規模な港湾施設が整備されたことで、海外から安価な餌を大量に輸入できるようになり、生産コストが激減した。
 4. 瀬戸内海の干拓が進んだことで、養殖いかだを設置するための静穏な海域が飛躍的に拡大した。
- 問2 西日本の地図において、中国地方の日本海側に面している県のうち、東側に位置する鳥取県のすぐ西側に隣接している県はどこですか。 (2019年 北海道公立入試 類似)
1. 島根県
 2. 広島県
 3. 山口県
 4. 岡山県
- 問3 愛媛県今治市でタオルの生産が発展した背景には、製造工程における「水」の質が深く関わっています。この地域の水がタオルづくりににおいて高く評価され、地場産業の発展を支えた理由として最も適切な説明はどれですか。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
1. 塩分を適度に含んだ地下水が豊富で、綿糸の強度を高め、速乾性に優れた製品を作ることができたため
 2. 鉄分を多く含む水質を利用することで、独自の重厚感ある色合いを表現することが可能になったため
 3. 重金属が少なく硬度が低い「軟水」が豊富で、糸を晒したり染めたりする工程で繊維を傷めず柔らかく仕上がるため
 4. 年間を通じて水温が非常に低く、染色後の色落ちを防ぐための冷却水として最適であったため
- 問4 鳥取県、島根県、岡山県、広島県の4県の統計を比較した際、人口が最も少なく、かつ県内に戦国時代から江戸時代にかけて世界経済に大きな影響を与えた銀山の遺跡を有している県を答えなさい。 (2017年 長崎県公立入試 類似)
1. 広島県
 2. 島根県
 3. 鳥取県
 4. 岡山県
- 問5 1990年代から2000年代初頭にかけての、徳島県と日本全国の小売業の動向について、売場面積の変化から読み取れる共通の背景として最も適切なものはどれですか。 (2024年 京都府公立入試 類似)
1. 全国の売場面積は1991年から1994年にかけて約100万平方メートル減少しており、徳島県のみが拡大していた。
 2. 徳島県と全国のいずれにおいても、この時期に売場面積が増加しており、商業活動の規模が拡大していた。
 3. 徳島県では2004年に100万平方メートルを超えたが、2016年の面積は2012年よりも大きくなっており、拡大が続いている。
 4. 徳島県では売場面積が急激に減少したが、全国的には2007年まで右肩上がりで推移していた。
- 問6 日本の諸地域における産業や伝統をまとめた資料において、本州の最も西側に位置し、伝統工芸品として「赤間すずり」が記載されている県がある。この県の瀬戸内海沿岸で発達している工業の特色として、正しいものはどれか。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)
1. 臨海部の埋立地を中心に、石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が盛んである。
 2. 古くから繊維業が盛んだった背景を活かし、現在は高級な絹織物や繊維製品の生産に特化している。
 3. 豊かな水資源と安価な電力を利用したアルミニウムの精錬や、製紙業が発展している。
 4. 大規模な平野が広がっているため、広大な土地を必要とする自動車の組み立て工場が集中している。
- 問7 高知県の人口構成における特徴と、その背景にある社会的な動きについて述べたものとして最も適切な説明はどれですか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
1. 愛知県や大阪府などの都市部と比較して、老年人口の割合が高く、深刻な高齢化の状況にある。
 2. 少子化のスピードが緩やかであるため、若年層と老年人口の割合がほぼ均衡している。
 3. 若年層の流入が多いため、人口ピラミッドは底が広がる「富士山型」の形状を保っている。
 4. 第2次産業が極めて盛んであるため、15歳から64歳までの生産年齢人口が全国平均を大きく上回っている。
- 問8 讃岐平野の気候的特徴と地形の関係について、季節風の性質の変化を説明した次の文の空欄にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものはどれですか。「夏と冬の（X）は、それぞれ高い山地に遮られる。山地を越えて讃岐平野に流れ込む際には（Y）に変化するため、この地域では年間を通じて降水量が少なくなる。」 (2024年 三重県公立入試 類似)
1. X：湿った風、Y：乾いた風
 2. X：乾いた風、Y：湿った風
 3. X：暖かい風、Y：激しい風
 4. X：冷たい風、Y：湿った風
- 問9 中国・四国地方の太平洋側（高知など）の気候統計では、7月から9月の降水量が約960mmと非常に多くなる傾向があります。このような降水量分布を生じさせる気象要因の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)
1. 冬の季節風、およびシベリア高気圧の影響
 2. 対馬海流（暖流）と北西の季節風の影響
 3. フェーン現象による乾燥した空気の影響
 4. 夏の季節風、梅雨前線、および台風の影響
- 問10 瀬戸内地域気候の特色と地形の関係について、そのメカニズムを説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 日本海側と太平洋側の両方から湿った空気が山地を越えずに瀬戸内へ直接流れ込むため、一年中乾燥した晴天が続く。
 2. 四国山地が南からの台風の影響を弱める一方で、中国山地が北からの冷気を遮断するため、上昇気流が起こらず雨が降らない。
 3. 季節風が中国山地や四国山地を越える際、山地の外側に雨や雪を降らせて水分を失うため、瀬戸内には乾いた空気が流れ込む。
 4. 中国山地が冬の積雪を防ぎ、四国山地が夏の干ばつを防ぐという、山地による二重の保護によって降水量が一定に保たれる。
- 問11 香川県は瀬戸内式の気候に属し、全国的に見ても降水量が少ないため、古くから干ばつによる被害に悩まされてきました。この問題を解決するため、徳島県を流れる吉野川から、山を貫くトンネルなどの導水路を通じて水を引く大規模な利水施設が建設されました。この施設の名称として正しいものを選択してください。 (2023年 北海道公立入試 類似)
1. 吉野川疎水
 2. 香川用水
 3. 讃岐用水
 4. 愛知用水
- 問12 中国地方の内陸部で発生している「過疎」の問題について、人口減少を引き起こしている背景とその地形的な要因を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 富山県公立入試 類似)
1. 沿岸部の埋め立て地において地盤沈下が発生し、住民が内陸部へ避難している。
 2. 大規模な台地が形成されているため、水源の確保が難しく農業が衰退している。
 3. 広大な平野部で機械化農業が進んだ結果、余剰となった労働力が都市へ移動している。
 4. 山地が多く平地が少ないため、生活の利便性が低く若者が都市部へ流出している。